

## 要介護度等改善事例公表事業 応募事例（4月応募分）

| サービス種別           | 事業所名                  | ページ |
|------------------|-----------------------|-----|
| 通所介護（法人全体の取組を含む） | フラワー園デイサービスセンター       | 1   |
| 通所介護             | フラワー園デイサービスセンター       | 2   |
| 通所介護             | デイサービスセンター西日置フラワー園    | 3   |
| 地域密着型介護老人福祉施設    | 特別養護老人ホームあんのん         | 6   |
| 居宅介護支援           | フラワー園居宅介護支援事業所        | 17  |
| 介護老人福祉施設         | 特別養護老人ホームフラワー園        | 19  |
| 介護老人保健施設         | 介護老人保健施設トリトン①         | 21  |
| 介護老人保健施設         | 介護老人保健施設トリトン②         | 22  |
| 介護老人保健施設         | 介護老人保健施設トリトン③         | 23  |
| 予防専門型通所サービス      | リハビリデイサービスnagomi中川吉津店 | 24  |
| ケアハウス            | ケアハウスほっとはっと           | 25  |

### 名古屋市要介護度等改善事例公表事業とは

- ・高齢者の生きがい支援
- ・介護サービス事業所の意欲向上
- ・事業所間の情報共有

などを目的として、高齢者の心身状況の改善につながる支援を行った介護サービス事業所の取り組み事例を収集し、NAGOYAかいごネット上で公表することにより周知する事業です。

掲載されている取り組みの具体的内容、その他ご質問については各事業所へお問い合わせください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

園児との交流を通じた、生きがい、やりがいの発見

|     |                                     |                      |  |  |
|-----|-------------------------------------|----------------------|--|--|
| 事業所 | サービス種別                              | 法人本部・通所介護            |  |  |
|     | 事業所名                                | 本部事務・フラワー園デイサービスセンター |  |  |
|     | 所在地                                 | 名古屋市中川区尾頭橋 4-10-18   |  |  |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |                      |  |  |

## 取り組み

|              |   |      |       |
|--------------|---|------|-------|
| 課題（取り組み前の時点） | 新型コロナウイルス感染症の流行により外出機会等、他者との交流が減り、日々の生きがいが低下している。 |      |       |
| 本人の意向        | 外出がしたい。他者と交流がしたい。誰かの役に立ちたい。                       |      |       |
| 長期目標         | 合同イベントの開催   | 取組期間 | R3、3～ |
| 短期目標         | 手紙や、手作りのプレゼントを作成する。                               | 取組期間 | R3、3～ |
| 関連する加算の算定状況  | 特になし  |      |       |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

期間：R3、3～継続中

頻度：月に1回

内容：保育園児とデイサービスのご利用者が季節等にあった絵等の作品を作成し、交換する。それに対し感謝の手紙やプレゼントをお返しすることで、直接会うことはできない中でも交流を深めていく。

今後、ZOOMを通じた交流を定期的で開催し、日常の風景を通じた顔の見える関係づくりを構築する。

## 結果（達成したこと、達成時期）※現段階のものを記載します

作品の展示場所を施設の端にすることで、歩行訓練につなげた。

折り紙や手紙を書くことにより、手先を中心とした機能を維持した。

他利用者と協力して作品を作成することで社会性の向上に繋がった。

ご自分が作成した作品を園児たちに感動されたことや、次回のリクエストをもらうことでやりがいを感じ、生き生きと作品作りに取り組まれていた。

## 達成後の課題・目標

現在は一部の利用者が主体となっているが、より多くの利用者が関わられるよう仕組みづくりが必要となる。

互いの作品を交換するだけではマンネリ化してしまうため、共同で作品を作成する等、一体感を高めていきたい。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

|                  |
|------------------|
| 社会参加を通じた、生き甲斐の再生 |
|------------------|

|     |                                     |                    |
|-----|-------------------------------------|--------------------|
| 事業所 | サービス種別                              | 通所介護               |
|     | 事業所名                                | フラワー園デイサービスセンター    |
|     | 所在地                                 | 名古屋市中川区尾頭橋4丁目10-18 |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |                    |

## 取り組み

|              |                                    |      |                |
|--------------|------------------------------------|------|----------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 生きがいであった喫茶店運営が困難となり、社会参加の機会が減少している |      |                |
| 本人の意向        | 喫茶店を再開したい                          |      |                |
| 長期目標         | 喫茶みどりの運営                           | 取組期間 | R2.7.1～R5.6.30 |
| 短期目標         | 喫茶コーナーの手伝い                         | 取組期間 | R2.7.1～R5.6.30 |
| 関連する加算の算定状況  | 個別機能訓練加算                           |      |                |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

フラワー園デイサービスセンターでは、ご利用者に「人の役に立てた」という喜びと、役割を持つことで「生きがい」を感じて頂きたいと考え、「はたらくデイ」という取り組みを実施している。ご利用者に「お仕事」として軽作業等を依頼し、報酬として園内通貨をお支払いしている。その取り組みの一環として、以前喫茶店を経営していたご利用者の「フラワー園で喫茶店を開きたい。」という意向から、デイサービスのご利用者や法人職員をお客とし、実店舗を再現した「喫茶みどり」を園内の一室を使用し開催した。主催はあくまでご本人であり、接客から調理等も行って頂いた。

## 結果（達成したこと、達成時期）

接客や調理等の作業が継続して行うことが出来るよう利用時には機能訓練や歩行訓練だけでなく、デイサービス内にある喫茶コーナーの手伝いや、昼食時の下膳等を行って頂き、生活機能向上を図った。その結果、令和2年度には計4回「喫茶みどり」を開催し、「私が元気なうちはずっとやりたい。次はいつやろう？」と楽しみを持って生活をおくることができている。上記より、生きがいの再生ができたと考えられる。

## 達成後の課題・目標

運動器は著変なく維持できている為、今後も継続して上記内容を実施していく。現在は、デイサービスご利用者や法人内職員をお客として、「喫茶みどり」を開催しているが、ケアプランにある「地域参加」にも目を向け、地域住民の参加を促していきたい。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

手芸を通して、物忘れを心配する毎日から「生活意欲」と「社会性」を取り戻すことが出来た。

|     |                                     |                      |
|-----|-------------------------------------|----------------------|
| 事業所 | サービス種別                              | 通所介護                 |
|     | 事業所名                                | デイサービスセンター西日置フラワー園   |
|     | 所在地                                 | 名古屋市中川区西日置町10丁目107番地 |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |                      |

## 取り組み

|              |  |      |                     |
|--------------|--|------|---------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 物忘れを「情けない、恥ずかしい」と心配するようになり、意欲低下やふらつきがみられ、一日中家で過ごすことが多くなった。 |      |                     |
| 本人の意向        | 自宅で安楽に生活したい。今まで通りがいい。                                      |      |                     |
| 長期目標         | 趣味の手芸を通して、誰かの役に立つことができる。                                   | 取組期間 | R1 6/1～<br>R2 5/31  |
| 短期目標         | 仲間と交流を図りながら手芸に取り組む。  | 取組期間 | R1 6/1～<br>R1 11/30 |
| 関連する加算の算定状況  | 個別機能訓練加算   |      |                     |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

- ① 期間：R1、4月～継続中 ② デイ利用時（4回/週）  
 ② 内容：コロナ禍において地域のこどもたち（小学校やトワイライトスクール等）を困りごとをサポート、元気づける事が出来ないかとこどもに関心が強い看護職員とご利用者と相談。マスク不足が問題となっていた為手作りの布マスク、マスク巾着袋を作成し、順次こどもたちに配布した。

## 結果（達成したこと、達成時期）

居宅サービス計画書（ニーズ、長期、短期目標の実現）

生活意欲の向上、手先を中心とした機能維持、他ご利用者との交流や寄付をする際の地域の方々との交流を通じての社会性の向上に繋げることが出来た。又安心した在宅生活が続けられるようご本人の気持ちや実効性が向上した影響は大きい。

プロジェクトに賛同した10名ほどのご利用者がマスク等を作成。作成後は順次、小学校、トワイライトスクール、児童養護施設、外部社会福祉法人職員、こども食堂等でマスクを配布（現在も取り組みは継続中）。今年4月には地元小学校と相談し、新一年生の入学お祝いセット（お祝いメッセージカード、布マスク、ナフキン）をプレゼントする事が実現。

ご利用者自身の変化や行動変容

以前：消極的な性格もあり他者との関わりも少なく、塗り絵などシンプルな取り組みが多かった。

## 取組開始後

- ① 生活意欲の向上：今回の取り組みから生きがいが出されたことで以前よりも生き生きとした表情をされ、自ら積極的に「針」と「布」を握りしめ、職員や他ご利用者と相談しながら一日1～3個の布マスクや布製品を作成。こどもたちからのお礼の手紙や絵を見ては、「こんな歳になってもこどもたちを喜ばせることができるんだね。」と嬉しそうな表情をされている。
- ② 社会性の向上  
取り組みを進めるにあたり、担当職員や周りのご利用者と積極的に会話されたり、お礼の手紙が届くと嬉しそうに談笑されるようになった。  
4月の入学祝いセットを小学校に届ける際は、積極的に参加を希望され、本人から直接教頭先生に手渡しされた。約500mを職員とともに歩いて、職員を驚かせるほどの意欲を見せられている。
- ③ 在宅での様子（ご家族の喜び、満足度も増加）  
意欲的にデイサービスを利用されるようになった事（1年間お休み無し）やプロジェクトの取り組み状況をご家族に報告すると母親の活躍をご本人と同様に喜ばれている。精神的な活性化だけでなく手先の動き等もADLも維持され、可能な中で家事や身の回りの事を行うことで安定した在宅生活の継続に繋がっている。

作成の様子



布マスク



小学校へプレゼント



## 達成後の課題・目標

## 課題

100歳に近い高齢であるため一生懸命取り組まれる反面疲れを感じさせる表情をされることがある為、作業が集中しないように他ご利用者と協同作業を増やす、工程がシンプルな小物作りも準備することで負担に考慮した調整が必要。

目標

今回のプロジェクトを地域との繋がり構築に繋げることで更なる「遣り甲斐・生きがい」を創出、自らが望む人生を送れるよう支援していきたい。

(例：バザーを開催し、作成した小物を地域の方々に販売等)

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

「いつ死んでも良い」と思っていた方が「もう少し生きたい」と考えが変わった。

|     |  |                       |
|-----|--|-----------------------|
| 事業所 | サービス種別                                   | 地域密着型特別養護老人ホーム        |
|     | 事業所名                                     | 特別養護老人ホームあんのん         |
|     | 所在地                                      | 名古屋市中川区西日置町十丁目 201 番地 |
| 利用者 | 65 歳未満 ・ 65～70 歳 ・ 70 歳代 ・ 80 歳代 ・ 90 歳～ |                       |

## 取り組み

|              |  |      |                     |
|--------------|--|------|---------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 何もやりたい事はなかった。ベッド上で横になり過ごされる事が多く活気がない。また、当初のケアプラン（別紙 1 参照）は当り障りないケアプランとなっていた。本人、お話をすると地元のお地蔵さんに前掛けを掛けに行きたいというニーズはあるが、「足腰弱ったから無理だね」と諦めが強い。 |      |                     |
| 本人の意向        | 地元のお地蔵さんにまえかけを掛けに行きたい。   |      |                     |
| 長期目標         | 地域の方や他のご利用者と協同して、前掛けを作成したり、一緒にお地蔵さんに会いに行きたい。   | 取組期間 | R2. 10. 1～R3. 6. 30 |
| 短期目標         | 地元のお地蔵さんの前掛けを新しい物に交換するため、前掛けを作成したい。  | 取組期間 | R3. 1. 1～R3. 6. 30  |
| 関連する加算の算定状況  | 特になし   |      |                     |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

※ご入居者の『生きがい支援』を通じて「家が良いけどここ（あんのん）でも安心。ここもええなあ」と思ってもらえるよう 24 時間シート（別紙 2）をもとにした実現率シート（別紙 3）の作成を令和 2 年 10 月から開始し、同時にケアプラン修正（別紙 4）を行う。

ケアプランをもとに以下の取り組みを行う。

令和 2 年 12 月 18 日ご本人よりお地蔵さんのお話を伺い、「また会えたら嬉しい」とお話しされる。

令和 2 年 12 月 29 日日本人のお話しされるお地蔵さんのもとへお参りに行く。その際、「また会いに来なきゃいけない」とお話しされる。

令和 3 年 3 月 4 日新しい前掛け完成され、お地蔵さんのもとへお連れし、新しい前掛けをつける。「また来るからね」とお話しされる。

令和 3 年 3 月 5 日実現率シートに「前掛けづくり」を追加。

⇒今後は定期的に前掛けを作成し、半年に一度はお地蔵さんのもとへお参りに行く。

|   |
|---|
| 結果（達成したこと、達成時期）   |
| <p>ケアプランおよび実現率シートの修正をすることで「いつ死んでも良い」と思っていた方が、職員の声掛けやアプローチによって「お地藏さんに会うためにもう少し生きたい」と考えが変わった。また、以前はベッド上で過ごす事が多くみられたが、リビングで前掛け作りの時間を設ける事で以前よりベッド上で過ごす時間が少なくなりお話しする機会も増えた。</p> <p>このことはあんのんの目指す『生きがい支援』を行う為の第一歩となったのではないかと考える。</p>      |
| 達成後の課題・目標   |
| <p>一回限りの取り組みにならないよう 24 時間シートを定期的に見直し実現率シートに落とし込むことで PDCA サイクルを意識していく。また今回取り上げた対象者は 101 歳のご入居者であるため本人の負担を考慮する必要がある。今回はお地藏さんにお参りをするという『生きがい支援』の取り組みを行ったが、常に生きがいに変化していないかを普段の会話からも読み取り『家がいいけどここだと安心。ここもええなあ』と思って頂けるよう支援を今後も継続していく。</p> |

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。



第5表

別紙1 (取組み前)

### サービス担当者会議の要点

本人氏名: \_\_\_\_\_ 様  
施設サービス計画作成者(担当者)氏名: \_\_\_\_\_

開催日: 令和02年09月20日 開催場所: あんのん1階 開催時間: 15:00~15:30 開催回数: \_\_\_\_\_

| 会議出席者   | 所属(職種) | 氏名 | 所属(職種) | 氏名 | 所属(職種) | 氏名 |
|---------|--------|----|--------|----|--------|----|
|         | 本人     |    | 様      |    | 様      |    |
| 介護支援専門員 |        |    |        |    | 事業所長   |    |

検討した項目

- 特別養護老人ホームあんのん入所におけるサービス内容と計画書の確認

検討内容

本人)  
 ・以前ここで雑巾を作ったりしたこと覚えてる。これから宜しくお願いします。  
 ・耳が遠いので大きな声で話しかけてほしい。  
 家庭)  
 ・あんのんの生活に早く慣れて、楽しく過ごしてほしい。認知症が現住所のままで行えるか確認してほしい。  
 ・できれば住所変更はしたまわ物を持ってきてほしい。洋服を入れた状態を見て変更しても構わない。  
 ・一宮の施設からソフト食で対応してほしい。本人の食事は見て変更しても構わない。  
 ・歩けそうな時は歩行に誘導してほしい。無理はせず車イスを使用しても構わない。  
 ・現在の専門医は希聖堂に受診してほしい。  
 ・美容の利用は希望している。本人が欲しい物などお小遣いを使ってほしい。  
 ・主治医の判断で処置は希望している。一般的な処置はお願いしたい。

結論

- 本日、特別養護老人ホームあんのんに入所されたことを確認する。お伝えする。
- 愛知銀行の口座開設については、9月23日に確認してから長男にお伝えする。
- 早くあんのんの生活に慣れて頂くよう支援していく。

残された課題 (次の開催時期)

令和3年6月若しくは状態が大きく変わった時

第1表

# 施設サービス計画書(1)

① 紹介・継続

② 申請中

本人氏名： 様 生年月日： 大正08年 住所： 愛知県名古屋市中川区

施設サービス計画作成者氏名： 職種： 介護支援専門員

施設サービス計画作成介護保険施設名： 特別養護老人ホームあんのん 所在地： 愛知県名古屋市中川区西日置町十丁目201番地

施設サービス計画作成(変更)日： 令和02年09月20日 初回施設サービス計画作成日： 令和02年09月20日

認定日： 令和02年07月22日 認定の有効期間： 令和02年06月29日 ~ 令和03年06月30日

| 要介護状態区分                | 要支援1  | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|------------------------|---|------|------|------|------|------|------|
| 本人及び家族の生活に対する意向        | 本人) ・新しい環境に慣れ、楽しく生活したい。<br>家族) ・あんのんでの生活に慣れ、元気に生活してほしい。<br>・一宮から中川区に戻って来れる機会ができて嬉しい。                                      |      |      |      |      |      |      |
| 介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定 | 特になし  |      |      |      |      |      |      |
| 総合的な援助の方針              | ・少しでも早く新しい環境に慣れるよう、増やして生活できるようにしていきます。<br>・本人様の意向を尊重して、楽しみながら生活できるようにしていきます。<br>・筋力を維持して生活できるようにしていきます。<br>・健康を維持し、緊急時連絡先 |      |      |      |      |      |      |

【同意欄】施設サービス計画について説明を受け、内容に同意し、交付を受けました。 同意日： 2年9月20日 氏名：

第2表

## 施設サービス計画書(2)

本人氏名： \_\_\_\_\_ 様

| 課題                                      | 長期目標                                   | 期間                  | 短期目標                          | 期間                  | 援助内容  | 担当                 | 頻度 | 期間                  |
|---|--|---------------------|-------------------------------|---------------------|---|--------------------|----|---------------------|
| 井1少しでも早く新しい環境に慣れ、楽しみを増やしてあんなんで生活していきたい。 | あんのんでの生活リズムを作り、不安を減らして、精神的に落ち着いて生活したい。 | R2.9.20～<br>R3.6.30 | 耳が遠いので、大声で話しかけてほしい。           | R2.9.20～<br>R3.6.30 | ・他の入居者との交流やレクリエーションの参加など笑顔を増やしていく。<br>・声の大きさに配慮して、コミュニケーションの方法を模索していく。  | 介護職員               | 毎日 | R2.9.20～<br>R3.6.30 |
| 井2筋力を維持して、自分でできることは、自分でやりたい。            | 転倒することなく、居室やリビング、トイレ等に移動したい。           | R2.9.20～<br>R3.6.30 | 下肢筋力を維持して、少しでも自分の足で歩く機会を持ちたい。 | R2.9.20～<br>R3.6.30 | ・歩行時は車守りを行い、転倒に注意する。車イスを使用する。苦の中で行える機能訓練を継続していく。<br>・上肢運動における上肢運動、食事摂取動作による上肢運動、トイレ下肢運動<br>・更衣時における下肢運動、トイレ動作時における下向歩歩(個別機能訓練計画書参照) | 介護職員               | 毎日 | R2.9.20～<br>R3.6.30 |
| 井3ベッドで休む時間が増えているので、精進ができないようにしたい。       | 離床時間や活動量を確保して生活したい。                    | R2.9.20～<br>R3.6.30 | 清潔を保持して褥瘡予防に努めたい。             | R2.9.20～<br>R3.6.30 | ・定期的に入浴の機会が保持できる。状態を確認したり、褥瘡のリスクを軽減したり、身体状況の変化に活動量を確認できる。離床時間へアクセスを作る。  | 介護職員               | 毎日 | R2.9.20～<br>R3.6.30 |
| 井4むせ込むことなく、美味しく食事がしたい。                  | 食事を自分で美味しく食べることができる。                   | R2.9.20～<br>R3.6.30 | 食事や水分摂取量を把握でき、必要な栄養が摂取できる。    | R2.9.20～<br>R3.6.30 | ・大腸がんのため、主食は粥200g、副食はソフト食通常量で対応する。<br>・食事や水分摂取量を確認して記録に残す。<br>・少量のため、検針する。<br>・補助食なども検査測定や血液検査を行い、栄養状態を把握する。(栄養ケア計画書参照)             | 管理栄養士<br>介護職員      | 毎日 | R2.9.20～<br>R3.6.30 |
| 井5健康を維持して生活したい。                         | 病状の安定を図り、元気に生活したい。                     | R2.9.20～<br>R3.6.30 | いつでも医療面での相談ができる。              | R2.9.20～<br>R3.6.30 | ・定期的にバイタル測定を行い、健康状態を把握する。<br>・定期的に往診の診察を受けることができれば、健康に安心して他科受診に際けることができる。   | 主治医<br>看護師<br>介護職員 | 随時 | R2.9.20～<br>R3.6.30 |

<24時間シート> 別紙 2

氏名: \_\_\_\_\_ 様

本人のニーズ:

| 一日の過ごし方 |  |                                     | 生活習慣   |
|---------|--|-------------------------------------|--|
| 0:00    |  |                                     | 施設サービス計画書  |
| 1:00    |  |                                     | ・他の入居者との交流やレクリエーションへの参加など笑顔を増やしていく   |
| 2:00    |  | 折自身イトイレに行かれる時がある。<br>・身元を近くにおく方がいい。 | ・声の大きさに配慮してコミュニケーションの方法を模索していく   |
| 3:00    |  | ・時々ならまう方がいい<br>・トイレに行きたい時は行く        | 「このまま今日死ぬのかよ」<br>「自分の葬式の夢を見た」<br>・夜中にこのように話される<br>・毎朝や毎朝入りの時の体調が悪い<br>・部屋で休ませてもらって<br>・他の人の意見を聞きながら<br>・体調悪くなるまで待つ、そのころを<br>・感じないように、お部屋の話し<br>・掛けやお話を聞いていた。 |
| 4:00    |  |                                     | おやの時間にはカーペットが<br>・人によって通る、声も出る<br>・ようにアツクお肉に入る。  |
| 5:00    |  |                                     | 洗濯物もたまり、お水入れのゴミ<br>・分別を待つ、7度、1度、1度に行<br>・お水を言う、感謝の気持ちがある<br>・お水を飲む、お水を飲む、お水を<br>・お水、お水を飲む、お水を飲む  |
| 6:00    |  |                                     | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 7:00    |  | 7:30 起床                             | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 8:00    |  | 8:00 朝食                             | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 9:00    |  | 8:30 居室へ戻られる                        | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 10:00   |  | 10:00 水分(お水やお茶)                     | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 11:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 12:00   |  | 12:00 昼食                            | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 13:00   |  | 12:30 居室へ戻られる                       | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 14:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 15:00   |  | 15:00 おやつ                           | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 16:00   |  | 15:30 居室へ戻られる                       | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 17:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 18:00   |  | 18:00 夕食                            | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 19:00   |  | 18:30 就寝                            | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 20:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 21:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 22:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |
| 23:00   |  | お水、お水を飲む、お水を飲む                      | お水、お水を飲む、お水を飲む   |

×になった理由を必ず記入すること。

R3.4/

|       | A様               | ☑ | B様             | ☑ | C様            | ☑ | D様           | ☑ | E様          | ☑ | F様     | ☑ |  | ☑ | G様                | ☑ | 対象者様         | ☑ | F様               | ☑      |  |
|-------|------------------|---|----------------|---|---------------|---|--------------|---|-------------|---|--------|---|--|---|-------------------|---|--------------|---|------------------|--------|--|
| 6:00  | 起床               |   | 起床             |   |               |   |              |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 6:30  | 新聞を読む*           |   |                |   |               |   |              |   |             |   | 起床     |   |  |   | 起床                |   |              |   | 起床               |        |  |
| 7:00  |                  |   |                |   | 起床            |   | 起床           |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 7:30  | 朝食*<br>取り分け      |   | 朝食             |   | 朝食*<br>取り分け   |   | 朝食*<br>取り分け  |   |             |   | 朝食     |   |  |   | 朝食*自分で<br>食べていただ  |   | 起床           |   | 朝食*<br>取り分け      |        |  |
| 8:00  |                  |   |                |   |               |   | 昼寝           |   | 起床          |   |        |   |  |   |                   |   | 朝食*<br>お茶を注ぐ |   |                  |        |  |
| 8:30  |                  |   |                |   |               |   |              |   | 朝食          |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 9:00  | 居眠り<br>テレビ       |   |                |   | テレビお手伝<br>い   |   |              |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 9:30  |                  |   |                |   |               |   |              |   |             |   |        |   |  |   | 歩行訓練              |   |              |   |                  |        |  |
| 10:00 | 水分               |   | 水分             |   | 水分            |   | 水分           |   | 水分          |   | 水分     |   |  |   | 水分                |   | 水分*<br>お声掛け  |   | 水分*好みの<br>飲み物を聞く |        |  |
| 11:00 | 洗濯たたみ*           |   |                |   | テレビ<br>お手伝い** |   | 美空ひばり<br>**  |   | 昼寝お手伝い      |   | 昭和歌謡鑑賞 |   |  |   |                   |   | お喋り**        |   |                  |        |  |
| 12:00 | 昼食*<br>取り分け      |   | 昼食             |   | 昼食*<br>取り分け   |   | 昼食*<br>取り分け  |   | 昼食          |   | 昼食     |   |  |   | 昼食*自分で<br>食べていただ  |   | 昼食*<br>お茶を注ぐ |   | 昼食*<br>取り分け      |        |  |
| 13:00 | 居眠りテレビ<br>洗濯たたみ  |   |                |   |               |   | 昼寝           |   |             |   |        |   |  |   |                   |   | 前掛けづくり       |   |                  |        |  |
| 13:30 |                  |   |                |   |               |   |              |   |             |   |        |   |  |   | 歩行訓練              |   |              |   |                  |        |  |
| 14:00 | 計算プリント、手<br>芸等** |   | テレビ居眠り<br>お手伝い |   |               |   | 洗濯たたみ<br>**  |   | 昼寝お手伝い      |   |        |   |  |   | 洗濯たたみ(職<br>員と一緒に) |   |              |   |                  |        |  |
| 15:00 | おやつ              |   | おやつ            |   | おやつ           |   | おやつ          |   | おやつ         |   | おやつ*   |   |  |   | おやつ               |   | おやつ          |   | おやつ              |        |  |
| 16:00 | 居眠りテレビ<br>洗濯たたみ  |   | テレビ居眠り<br>お手伝い |   | テレビ           |   | 計算プリント<br>** |   | 手紙を書く<br>** |   |        |   |  |   | 計算暗唱<br>**        |   |              |   |                  | 昼寝テレビ歌 |  |
| 17:00 |                  |   |                |   |               |   | 昼寝           |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 18:00 | 夕食*<br>取り分け      |   | 夕食             |   | 夕食*<br>取り分け   |   | 夕食*<br>取り分け  |   | 夕食          |   | 夕食     |   |  |   | 夕食*自分で<br>食べていただ  |   | 夕食*<br>お茶を注ぐ |   | 夕食*<br>取り分け      |        |  |
| 18:30 |                  |   |                |   |               |   |              |   |             |   |        |   |  |   |                   |   | 就寝           |   |                  |        |  |
| 19:00 |                  |   | テレビ            |   |               |   | 就寝           |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  | 就寝     |  |
| 19:30 |                  |   |                |   |               |   |              |   |             |   | 就寝     |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |
| 20:00 | 着替え              |   | 就寝             |   |               |   |              |   | 就寝          |   |        |   |  |   | 就寝                |   |              |   |                  |        |  |
| 21:00 | 就寝               |   |                |   | 就寝            |   |              |   |             |   |        |   |  |   |                   |   |              |   |                  |        |  |

別紙4(1)更新

# 施設サービス計画書(1)

紹介・継続  申請中

本人氏名: 様 生年月日: 大正08年 月 日 住所: 愛知県名古屋市中川区

施設サービス計画作成者氏名: 様 職種: 介護支援専門員

施設サービス計画作成介護保険施設名: 特別養護老人ホームあんのん 所在地: 愛知県名古屋市中川区西日置町十丁目201番地

施設サービス計画作成(変更)日: 令和02年09月20日 初回施設サービス計画作成日: 令和02年09月20日

認定日: 令和02年07月22日 認定の有効期間: 令和02年06月29日 ~ 令和03年06月30日

要介護状態区分: 要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護1  ・ 要介護2 ・  要介護3  ・ 要介護4 ・ 要介護5

本人及び家族の生活に対する意向  
 本人)  
 ・地元のお地蔵さんにまえかけに行きたい。  
 ・自分のペースでゆっくりと過ごしたい。  
 家族)  
 ・あんのんで元気に生活してほしい。  
 ・一宮から中川区に戻って来れる機会ができて嬉しい。

特になし

介護認定審査会の意見及びサービスの種類  
 介護認定審査会の意見及びサービスの種類

総合的な援助の方針  
 ・地元のお地蔵さんに会いに行けるよう準備を進めていきます。  
 ・ご本人様の意向を尊重して、楽しみながら生活できるように支援していきます。  
 ・ご協力を維持して生活で歩行器と車イスを併用します。  
 ・その日の状態をみて生活できるような支援を行います。  
 ・健康を維持して生活できるようにしていきます。

【同意欄】施設サービス計画について説明を受け、内容に同意し、交付を受けました。 同意日: 年 月 日 氏名:

第2表

## 施設サービスマニュアル(2)

本人氏名: \_\_\_\_\_ 様

| 課題   | 長期目標   | 期間                  | 短期目標                                    | 期間                 | 援助内容  | 担当            | 頻度    | 期間                 |
|--|--|---------------------|---|--------------------|---|---------------|-------|--------------------|
| #1在宅で生活していきながら定期的に介護職員のまえかけを継続していきながらその介護職員の会いに行きたい。 | 地域の方や他のご利用者と一緒に過ごし、まえかけを作るときにお地蔵さんに会いに行きたい。          | R2.10.1~<br>R3.6.30 | 地元のお地蔵さんのまえかけを新しい物に交換するたい。まえかけを作成したい。   | R3.1.1~<br>R3.6.30 | ・地域の方や職員から布を集め、縫う。<br>・他の入居者にも働きかけ、まえかけをお地蔵さんの話し相手にする。<br>・地元のお地蔵さんの話し相手になる。(家族からも情報を得る。)   | 本人<br>介護職員    | 毎日~随時 | R3.1.1~<br>R3.6.30 |
| #2上下肢の筋力を維持してお地蔵さんに自分で作成したまえかけを自分で出かけた。              | 転倒することなく、居室やリビング、トイレ等に移動したい。その時の調子により、歩行器と車イスを使い分ける。 | R2.10.1~<br>R3.6.30 | 短距離は歩行器を使用し、少しでも歩く機会を維持する。(個別機能訓練計画書参照) | R3.1.1~<br>R3.6.30 | ・上肢運動<br>・更衣時における上肢運動、食事摂取動作による上肢運動、トイレ時運動<br>・下肢運動<br>・更衣時における下肢運動、トイレ時運動による下肢運動<br>・ヘルパーカーによる歩行   | 介護職員          | 毎日    | R3.1.1~<br>R3.6.30 |
| #3ベッドで休憩時間が増えているので、褥瘡がでないように気をつけたい。                  | 起床時間や活動量を確保して生活したい。                                  | R2.10.1~<br>R3.6.30 | 褥瘡を保持して褥瘡予防に努めたい。(褥瘡ケア計画書参照)            | R3.1.1~<br>R3.6.30 | ・定期的に入浴の機会が保持できる。状態を確認し、褥瘡のリスクを軽減し、身体状況の観察や活動量を作る。<br>・同僚の入居者のお茶の準備を行う。<br>・大腸が動くため、主食は粥200g、副食はソフト食通常量で対応する。摂取量を確保して記録に残す。<br>・食事や水分を減らす。<br>・補助食などでも検定や血液検査を行う。栄養状態を把握する。 | 管理栄養士<br>介護職員 | 毎日    | R3.1.1~<br>R3.6.30 |
| #4他の入居者のお茶を注ぐなど、食事準備にも関わること、食事時間に楽しさを持ちたい。           | 食事を自分で美味しく食べることができるといい。                              | R2.10.1~<br>R3.6.30 | 食事や水分摂取量を把握して、必要な栄養が摂取できる。(栄養ケア計画書参照)   | R3.1.1~<br>R3.6.30 | ・定期的にバイタル測定を行い、健康状態を把握する。<br>・定期的に住診を受診することができる。<br>・必要に応じて他科受診に繋げることができる。  | 主治医<br>介護職員   | 随時    | R3.1.1~<br>R3.6.30 |
| #5健康を維持して生活したい。                                      | 療育の安定を図り、元気に生活したい。                                   | R2.10.1~<br>R3.6.30 | いつでも医療面での相談ができる。                        | R3.1.1~<br>R3.6.30 |   |               |       | R3.1.1~<br>R3.6.30 |

第3表

本人氏名： \_\_\_\_\_ 様

### 週間サービスマップ

|    | 月     | 火      | 水      | 木 | 金     | 土 | 日      | 主な日常生活上の活動 |
|----|-------|--------|--------|---|-------|---|--------|------------|
| 深夜 | 4:00  |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
|    | 5:00  |        |        |   |       |   |        | 起床、着替え     |
| 早期 | 6:00  |        |        |   |       |   |        | お茶の準備、朝食   |
|    | 7:00  |        |        |   |       |   |        | 口腔ケア       |
|    | 8:00  |        |        |   |       |   |        |            |
| 午前 | 9:00  |        |        |   |       |   |        | ティータイム     |
|    | 10:00 |        | バイタル測定 |   |       |   |        | お茶の準備、昼食   |
|    | 11:00 |        | 入浴     |   |       |   |        |            |
|    | 12:00 |        |        |   |       |   |        |            |
|    | 13:00 |        |        |   |       |   |        |            |
| 午後 | 14:00 | 富田病院回診 |        |   |       |   | バイタル測定 | 前掛けづくり     |
|    | 15:00 |        |        |   |       |   | 入浴     | ティータイム     |
|    | 16:00 | 家族面会   |        |   | 居室掃除  |   |        | おしゃべり      |
|    | 17:00 |        |        |   | シーツ交換 |   |        |            |
|    | 18:00 |        |        |   |       |   |        | お茶の準備、夕食   |
| 夜間 | 19:00 |        |        |   |       |   |        | 口腔ケア       |
|    | 20:00 |        |        |   |       |   |        | 着替え        |
|    | 21:00 |        |        |   |       |   |        | 就寝         |
|    | 22:00 |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
|    | 23:00 |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
| 深夜 | 0:00  |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
|    | 1:00  |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
|    | 2:00  |        |        |   |       |   |        | 巡視         |
|    | 3:00  |        |        |   |       |   |        | 巡視         |

体重測定、血液検査  
 行事（新年会、節分、花見、夏祭り、敬老会、クリスマス会、忘年会など）  
 巡視以外の  
 ケース



【準源寺お地蔵さんお参り様子】



## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

外出機会の確保と日中の活動性の維持が図れ、笑顔が見られるようになった

|     |  |                         |
|-----|--|-------------------------|
| 事業所 | サービス種別                                   | 居宅介護支援                  |
|     | 事業所名                                     | フラワー園居宅介護支援事業所          |
|     | 所在地                                      | 名古屋市中川区尾頭橋四丁目 10 番 18 号 |
| 利用者 | 65 歳未満 ・ 65～70 歳 ・ 70 歳代 ・ 80 歳代 ・ 90 歳～ |                         |

## 取り組み

|              |   |      |                    |
|--------------|---|------|--------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 在宅酸素が必須となる日中独居。入院で体力が低下した 90 才女性の在宅生活を継続する為に必要な支援 |      |                    |
| 本人の意向        | 仕事をしている娘には迷惑をかけず、自分の事は自分で行いたい                     |      |                    |
| 長期目標         | 楽しみを持った自宅での生活を継続できる                               | 取組期間 | R1. 6. 1～R4. 5. 31 |
| 短期目標         | 楽しみを見つける、筋力低下の予防                                  | 取組期間 | R2. 6. 1～R3. 5. 31 |
| 関連する加算の算定状況  | 居宅介護支援 I 1  |      |                    |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

急性間質性肺炎を患い入院。退院後は在宅酸素が必須（労作時 6ℓ、安静時 3ℓ）となり、自宅で使用する固定型酸素と携帯用酸素が必要になる。在宅酸素については（株）帝人、ばんたね病院の主治医と相談し、自宅とデイサービスに固定型酸素を設置。労作時については携帯用酸素を使用し、カニューレは 1.5 倍吸入可能な物に変更する事で携帯用酸素の消費を最低限にした。携帯用酸素の交換発注については、日中仕事をしている長女にかわりケアマネジャーが管理し、酸素の交換はデイサービスで行う事とした。また自宅玄関は外に約 15 段の階段がある為、デイサービス利用の際は 2 人体制で階段昇降介助を行う事とした。

## 結果（達成したこと、達成時期）

本人、ご家族の希望を踏まえ、週 3 回デイサービスを利用し、外出機会、運動機会を確保できた。入院前は出掛ける事に不安があり、2 年以上定期的な外出をしていなかったが、デイサービスに行く事で友人もでき、現在の楽しみとなっている。ご本人からは、毎朝自分で身なりを整え、洋服を選び、爪にはマニキュアを塗ってもらい、おしゃれをする喜びを思い出し、今は若い頃のようにウキウキした気持ちで過ごしていると笑顔で話している。

## 達成後の課題・目標

現在は体力もつき、玄関外階段もかなりスムーズに昇降できるようになった。今後も在宅生活を継続するにあたり、筋力低下の予防は必須となる為、本人が楽しみをもちつつ、日中の活動性の維持や定期的な外出機会の確保を図り、QOLの向上を目指したい。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

下着を紙パンツから布パンツにすることにより生活意欲向上に繋がった。

|     |                                     |                |
|-----|-------------------------------------|----------------|
| 事業所 | サービス種別                              | 介護老人福祉施設       |
|     | 事業所名                                | 特別養護老人ホームフラワー園 |
|     | 所在地                                 | 中川区尾頭橋4丁目10-18 |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |                |

## 取り組み

|              |   |      |                      |
|--------------|---|------|----------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 年齢と共に排泄の失敗を心配するようになり、紙パンツと尿取りパッド使用となる。他に良い方法がなく紙パンツを使用していたが使用することに抵抗があった。 |      |                      |
| 本人の意向        | 布パンツにしたい。   |      |                      |
| 長期目標         | 生活機能を維持し、自分なりの生活にこだわりを持ちながら暮らす事が出来る。                                      | 取組期間 | R2. 11. 25～R3. 4. 24 |
| 短期目標         | 出来る限りトイレでの排泄を継続できる。   | 取組期間 | R2. 11. 25～R3. 4. 24 |
| 関連する加算の算定状況  | 排泄加算・特になし   |      |                      |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

- ① 期間：R2年7月～継続中
- ② 内容：以前使用していた布パンツは身体に馴染まず、パッドがずれてしまうため、紙パンツを使用していたが、ほぼパッド汚染はなくトイレで排泄を希望されていた。円背もあり紙パンツのウエストのゴムで腹部が擦れてしまい赤くなっていたため尿吸パッド併用の布パンツを提案。通常の下着より価格が高くなるが「それでもいい」と本人の希望強くお試し開始となり、R2年11月に布パンツ購入となる。購入に至るまでには介護職員のみでなく排泄専門のコンサル導入、看護師・管理栄養士との多職種連携により、本人の排尿・排便コントロールが可能となることで、布パンツ使用に自信を持てた。

## 結果（達成したこと、達成時期）

## ご入所者自身の変化と行動変容

以前：脳梗塞後遺症による両上下肢不全麻痺により発語は少しはっきりしない。円背の影響もあり下を向くことが多い。また、認知症予防を心掛け一人で脳トレのドリルを行い、わからない時は職員に確認することが多かった。

- ① 生活意欲の向上：布パンツが届くと笑顔で受け取り、「本当にこれ（布パンツ）にしてよかった」と改めて話す姿が見られた。顔を上げて話すことが増えた。共有スペースで過ごす時間も多くなり、お手洗いの希望ご自身で伝えるようになった。

た。現在は車椅子の生活だが、歩きたいという希望も持ち続けている。

- ② 社会性の向上：布パンツを実際に使用すると、メーカー宛にお礼の手紙を書くなど積極的に他者と関わりを持つようになり、お手洗いの際には職員に布パンツが着脱しやすいことなど布パンツについて如何に快適かお話す。脳トレのドリルも同テーブルの方とお話ししながら行う姿が見られるようになった。



#### 達成後の課題・目標

課題：今回は布パンツ購入までに多くの方が個別に関わる事で他の方にはない達成感を感じることができ、その達成感が笑顔や他者との交流に繋がったとも考えられる。

現在のお部屋は個室であり環境にもこだわりがあるため、本人様の生活意欲向上に向け様々な場面での演出が必要である。

目標：ご本人が自分らしくこだわりを持ち続けられるよう支援していきたい。

例えば、食事を摂りやすくするためのテーブルやお部屋のテレビ台（引き出しの数）。家具の色など

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

転倒し頸椎症で四肢麻痺のある入所時要介護5の方が、室内歩行器歩行とトイレ動作が可能となり、希望であった在宅復帰を果たす。

|     |  |              |  |  |
|-----|--|--------------|--|--|
| 事業所 | サービス種別                                     | 介護老人保健施設     |  |  |
|     | 事業所名                                       | 介護老人保健施設トリトン |  |  |
|     | 所在地  | 名古屋市西倉町1番14号 |  |  |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ <u>70歳代</u> ・ 80歳代 ・ 90歳～ |              |  |  |

## 取り組み

|              |  |      |                   |
|--------------|--|------|-------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 自宅へ帰るには自力でベッドからトイレ、車いすから便器への移乗、食事動作ができる必要がある |      |                   |
| 本人の意向        | 病院から自宅退院したかった（当時の状態では難しく入所となった）              |      |                   |
| 長期目標         | 自宅に帰る  | 取組期間 | H28.8.10～H28.11.9 |
| 短期目標         | 見守りでの移乗                                      | 取組期間 | H28.8.10～H28.8.24 |
| 関連する加算の算定状況  | 短期集中リハビリテーション加算                              |      |                   |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

入所後のH28.8.17にリハビリ職と介護職、相談員で自宅訪問実施し「在宅復帰連携シート」を作成  
 介護職：トイレ動作、食事動作の獲得、立位訓練、塗り絵・書字等指先のリハビリ提供  
 リハビリ職：移乗、四脚歩行器歩行の安定性・持久力向上  
 を目標にフロアでの毎日の生活リハビリとリハビリ職による短期集中リハビリ（7回/週）で約3カ月間取り組んだ。

## 結果（達成したこと、達成時期）

歩行器による自宅内の移動、トイレ動作、食事動作が可能となり安定したため、H28.11.18念願であった自宅への退所ができた。その後は主にショートステイを利用しながらリハビリを継続し在宅生活を維持、ショートステイ時はADL訓練から筋力増強訓練に重きを置き、H30.2からはショートステイを利用することもなく、自宅から通所（デイケア）での生活へ移行することができ、介護度も要支援2まで改善し、現状も維持できている。

## 達成後の課題・目標

ご本人の現状の生活を維持していくためには、デイケア（2日/週・AM利用）を利用しリハビリを継続していく必要はある。現状は要支援2でショートステイが利用しにくい状況のため体調不良時など不安はある。  
 入所～ショートステイ、デイケアまで一貫して当施設でフォローすることができたため、施設として今後もこのような体制を維持していくことが重要。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

終身施設入所までの目的で入所された要介護5の方が在宅復帰しその後、デイケアも卒業することができた。

|     |  |              |  |  |
|-----|--|--------------|--|--|
| 事業所 | サービス種別                                     | 介護老人保健施設     |  |  |
|     | 事業所名                                       | 介護老人保健施設トリトン |  |  |
|     | 所在地  | 名古屋市西倉町1番14号 |  |  |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ <u>70歳代</u> ・ 80歳代 ・ 90歳～ |              |  |  |

## 取り組み

|              |  |      |                   |
|--------------|--|------|-------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | 妻が1人で介護できるレベル、トイレに1人で行けるようになってもらえないと家には帰れない。 |      |                   |
| 本人の意向        | 家に帰りたとは思っている。                                |      |                   |
| 長期目標         | 自宅に帰る  | 取組期間 | H31.4.26～H31.7.25 |
| 短期目標         | 離床増とトイレでの排泄                                  | 取組期間 | H31.4.26～H31.5.9  |
| 関連する加算の算定状況  | 短期集中リハビリテーション加算<br>認知症短期集中リハビリテーション加算        |      |                   |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

入所後のH31.4.30にリハビリ職と介護職、相談員で自宅訪問実施。

介護職：離床時間の確保とトイレ練習、立ち上がり訓練

リハビリ職：歩行訓練（歩行器、手すり、杖）段差昇降訓練、認知機能向上訓練

をフロアでの毎日の生活リハビリとリハビリ職による短期集中リハビリ（7回/週）認知症短期集中リハビリ（3回/週）で約3カ月間取り組んだ。

退所後の通所リハビリでは、マシンを使った筋力強化訓練を中心に行い、自主トレで施設内の歩行（1周約90m）を15周行っていた。何周したか忘れてしまうため、札と周回ごとに札を入れる場所を作成する工夫をして自己で管理をしていただいた。

## 結果（達成したこと、達成時期）

入所当時（H31.4.26）排泄はオムツ対応で認知機能もHDS-R=15点と身体、認知機能ともに低下した状態であったが、離床、リハビリをすすめて3カ月後には移動とADLはほぼ自立、HDS-R=21点（R1.7.25）まで改善し在宅復帰、その後のデイケアでリハビリを継続していた。最終的にデイケアもR3.3.31付で卒業することができた。

## 達成後の課題・目標

当利用者様は入院による廃用の影響が強く、年齢も比較的若く元々は自宅での生活ができていた方であったため、スムーズに回復することができた。入所時の状態だけでなく、実際に自宅訪問をして生活状況等も含めて予後予測をしてリハビリや生活を含めたケアプランに沿って実施していく重要性を改めて感じた。今回のように思うように回復できない時、いかに支援し自宅へ帰るか今後の課題となる。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

|                          |
|--------------------------|
| 認知症の方の運動機会と役割を持った生活を獲得した |
|--------------------------|

|     |                                     |              |  |  |  |
|-----|-------------------------------------|--------------|--|--|--|
| 事業所 | サービス種別                              | 介護老人保健施設     |  |  |  |
|     | 事業所名                                | 介護老人保健施設トリトン |  |  |  |
|     | 所在地                                 | 名古屋市西倉町1番14号 |  |  |  |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |              |  |  |  |

## 取り組み

|              |   |      |             |
|--------------|---|------|-------------|
| 課題（取り組み前の時点） | コロナウイルス感染予防のため、自宅退所や外泊が減り、施設での生活が長くなり、リハビリ機会や生活へのメリハリが減っている状態 |      |             |
| 本人の意向        | 帰りたい。運動はしたくない。  |      |             |
| 長期目標         | 自発的に窓開けを行う  | 取組期間 | 令和2年6月～（継続） |
| 短期目標         | 声掛けで窓開けを行う  | 取組期間 | 令和2年5月～6月   |
| 関連する加算の算定状況  | 特になし  |      |             |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

施設のコロナ感染対策で換気タイムが9:00、11:00、13:00、15:00、17:00に設けられた。時間になると全館放送がかかり各フロアのスタッフが換気のために窓を開けているが、その作業をフロアの介護スタッフと当利用者様と一緒に行うことで、フロアを1周（約90m）する運動機会と役割をもってもらったこととした。

## 結果（達成したこと、達成時期）

取り組み開始時は声掛けによる促しで行っていた。声をかけると「めんどくさい」などとおっしゃることもあるが笑顔で対応していただけることが多く、最近ではすべての時間帯では難しいが、放送が流れると自発的に窓開けにフロアを回る様子が見られるようになった。現在も個別リハビリ機会が3回/週と毎日行えていないが、身体・認知機能とも低下することなく維持できている。

## 達成後の課題・目標

現在、3フロア中の1フロアの1利用者様だけが換気の窓開けを行っているため、他のフロアと他利用者様にも同様の取り組みができるか担当者会議等で提案してケアプランにのせて計画・実行していきたい。  
当利用者様にはコロナが落ち着き、換気が必要なくなった時に別の役割を用意したい。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。



## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

|                            |
|----------------------------|
| コロナ禍での外出自粛中、心身機能の低下防止ができた。 |
|----------------------------|

|     |                                     |                         |  |  |
|-----|-------------------------------------|-------------------------|--|--|
| 事業所 | サービス種別                              | 介護予防通所介護                |  |  |
|     | 事業所名                                | リハビリデイサービス nagomi 中川吉津店 |  |  |
|     | 所在地                                 | 名古屋市中川区吉津 3-1708        |  |  |
| 利用者 | 65歳未満 ・ 65～70歳 ・ 70歳代 ・ 80歳代 ・ 90歳～ |                         |  |  |

## 取り組み

|             |   |      |            |
|-------------|---|------|------------|
| 課題（取り組み前）   | 新型コロナウイルス感染防止の為、2020年3月以降利用休止となり、生活不活発病の不安があった。 |      |            |
| 本人の意向       | 運動機会を持って体力を維持し転倒に注意して生活していきたい。                  |      |            |
| 長期目標        | 安定した生活を送る。                                      | 取組期間 | R2.10～R3.2 |
| 短期目標        | 在宅生活が継続できる。                                     | 取組期間 | R2.10～R3.2 |
| 関連する加算の算定状況 | 口腔機能向上加算（月2回の口腔機能訓練の実施）                         |      |            |

|   |
|---|
| 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）   |
| 歩行不安定の為ご自宅でも転倒が多く、入浴やトイレにも不安があった。約半年ほどサービスの利用が無くご自宅に閉じこもりの状態が続き生活不活発病の心配もあった。定期的な安否確認の必要性も感じ、タブレット端末を利用したオンラインによるサービスを提案し、2020年10月から実施。タブレット端末を利用して、来所時と同じ3時間15分の内容（体操・口腔訓練・他者交流など）のサービスを提供。現在も週2回のオンラインサービスの利用を続けられており、定期的な運動や他者との交流の機会が確保できている。 |
| 結果（達成したこと、達成時期）   |
| 心身機能の大幅な低下防止ができ、ご自宅での生活が続けられている。ご本人も、ご自宅で、一人でテレビを見ているだけよりも、画面を通して体操をしたりお話ししたりできるので気分転換になると仰っている。  |
| 達成後の課題・目標   |
| 新型コロナウイルスの感染の心配が落ち着いてきた頃、以前の様に通所ができて他の利用者様とも直接会ってお話したい。それまで体調を崩さない様になりたい。   |

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

## 名古屋市要介護度等改善事例公表事業

## 改善・向上したこと

地域の民生委員等と協働し、コロナ禍における「健康づくり」を地域住民に広め、地域の方々の「健康寿命の延伸」に対する意識の向上

|     |  |                       |
|-----|--|-----------------------|
| 事業所 | サービス種別   | ケアハウス                 |
|     | 事業所名   | ケアハウスほっとはっと           |
|     | 所在地  | 名古屋市中川区西日置町十丁目 101 番地 |
| 利用者 | 65 歳未満 0 人・65～70 歳 1 人・70 歳代 5 人・80 歳代 15 人・90 歳～9 人 |                       |

## 取り組み

|              |  |      |                     |
|--------------|--|------|---------------------|
| 課題（取り組み前の時点） | コロナ禍で外出する機会の減少、交流の機会の減少、運動不足による筋力低下が引きこもりに拍車をかけ、生きる意欲の喪失をまねいていた。 |      |                     |
| 本人の意向        | 外出がしたい、お話がしたい、運動がしたい。  |      |                     |
| 長期目標         | 住みやすい街づくりに参画   | 取組期間 | H30. 4. 1～R5. 3. 31 |
| 短期目標         | 地域に健康づくりを発信  | 取組期間 | R2. 4. 1～R3. 3. 31  |
| 関連する加算の算定状況  | 非該当  |      |                     |

## 具体的な取り組み事例（期間、頻度、内容、主に担当した職種など）

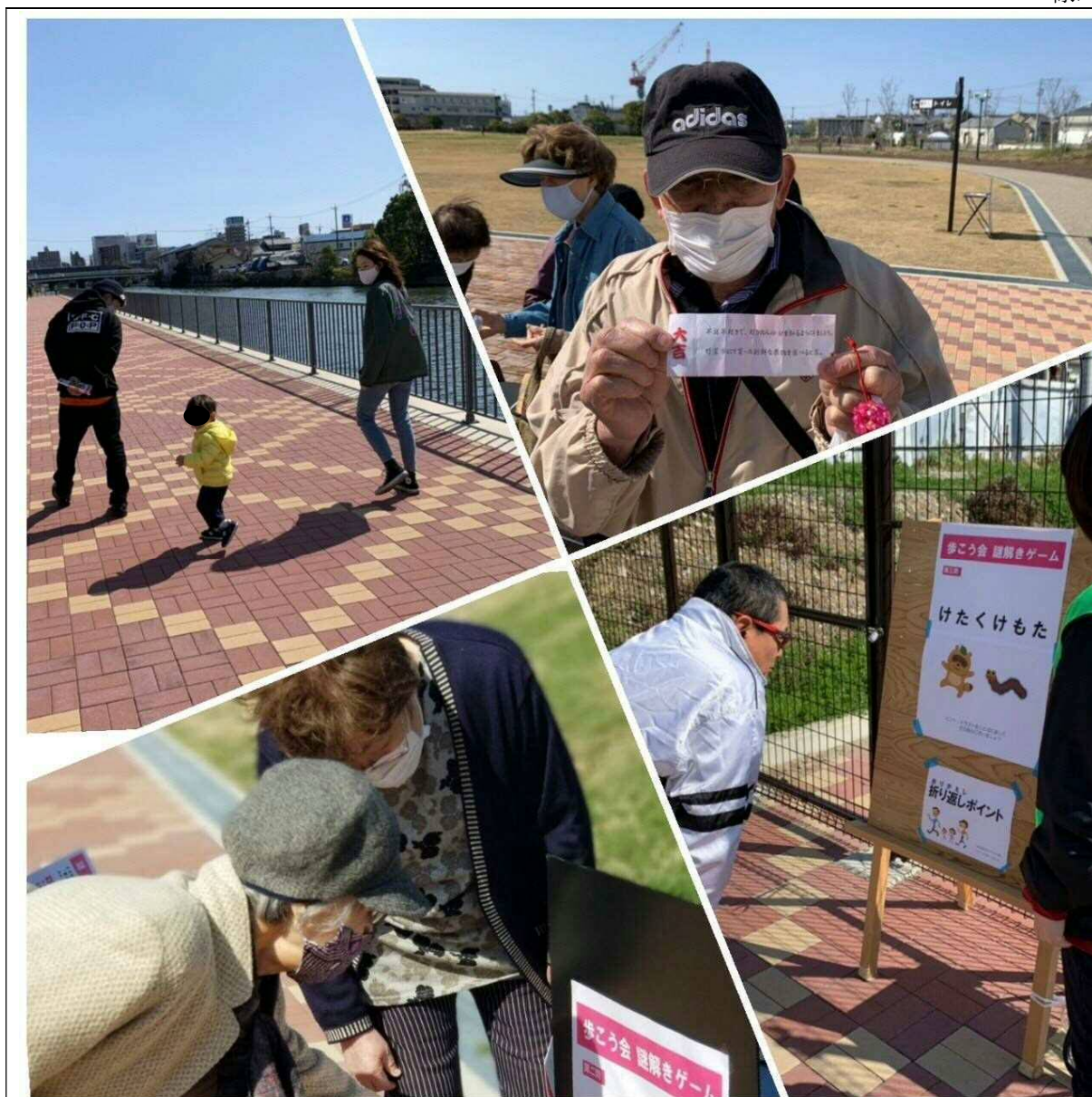
**目標**「住みやすい街（施設）づくり、健康づくり」

**期間**R2. 4. 1～R3. 3. 31

**頻度**1 回/月

**内容**趣旨：コロナに負けない健康づくり。「健康づくり」＝「健康寿命を延ばす」という視点から地域とつながる取り組み。イベント名：「歩こう会」。場所：広見学区の地域資源である公園「広見憩いの杜」を活用。内容：厚生労働省の「健康づくりのための身体活動指針」（+10～プラス・テン～）より公園内を 10 分程度（約 1,000 歩＝約 880m）のウォーキング＋謎解きクイズ。体を動かす（ウォーキング）＋頭を動かす（クイズ）という両側面の運動から心身ともに動かし活性化を図る。

**担当者**ほっとはっと職員＋ほっとはっとの入居者（ボランティアを募り運営に参加）＋広見学区の区政委員様や民生委員様達。



#### 結果（達成したこと、達成時期）

**達成したこと**「健康づくりで地域とつながる」という目標からコロナ禍での健康づくりを「歩こう会」として地域に発信できたこと。開催に向けイベント内容について学区の民生委員様と相談をさせていただき、また準備や開催日にはケアハウスの入居者の方がボランティアとして運営に携わってくださり、健康づくり＝街づくりに協働で取組めたこと。健康に対する意識向上のきっかけづくりになり、老若男女問わず多世代交流の場ともなっている。**達成時期** R3.3.31

#### 達成後の課題・目標

**課題** 地域の方に「歩こう会」が開催されることの周知が不足している。

**目標** 令和3年度は「持続可能な街づくり、広げよう健康づくり」とした。具体的な内容として「歩こう会」の定期開催（毎月第2日曜日）を決定。また、体力測定のある場をつくる等健康意識向上を図り健康寿命の延伸につなげ、生き生きと暮らせる街づくりを地域の方々と協働でおこなっていく。地域で暮らす全ての人のやりがいや生きがいにつながっていくこと。

※ 個人情報の取り扱いにご注意ください。

# 歩こう会のお知らせ



## コロナ禍に負けない健康づくりをしませんか？

社会福祉法人フラワー園は地域の方と共に歩みながら、暮らしやすい街づくりを行っています。

今回は、コロナ禍における地域の方の運動不足を解消し、免疫力を高める健康づくりのイベントを開催することにしました。

**日時：3月14日（日）10:00～11:00**

**場所：広見憩いの杜**

**内容：「1000歩」歩いてみよう!!**

**参加賞：健康おみくじ、手作りマスク、お茶**

**※ 雨天中止**

## お問い合わせ

社会福祉法人フラワー園  
ケアハウスほっとはっと

名古屋市中川区西日置町10丁目101  
TEL：052-354-1880

お気軽に  
ご参加ください♪



# 野菜朝市のご案内



青空のもとで美味しい野菜・果物をお買い物しませんか？

昨年からはじまった「野菜朝市」。大勢の地域の方に来ていただきまことにありがとうございます。今週末に下記スケジュールで開催いたします。皆様がおこしくくださるのをお待ちしております。

日時：3月14日（日）9:00～12:00

場所：広見憩いの杜集会所

※ 雨天の場合、「エコアース」で開催します。



# 広見憩いの杜ウォーキングコース

コースは約1,000歩 10分程度



## ◆皆様へお願い◆

- ・ご自身の体調や周りの方に十分に注意し安全にお楽しみください。
- ・「広見憩いの杜」の注意事項に沿ってご利用ください。
- ・「広見憩いの杜」内でのトラブル（事故・けが等）については、当施設では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・当日の様子を写真撮影し、ホームページやSNSで利用させていただく場合がございます。



社会福祉法人フラワー園  
ケアハウスほっとはと

中川区西日置町10丁目101  
TEL：052-354-1880

# 歩こう会パンフレット

コロナ禍に負けない健康づくりをしましょう！

「歩く」ことで運動不足解消  
免疫力アップを目指しています

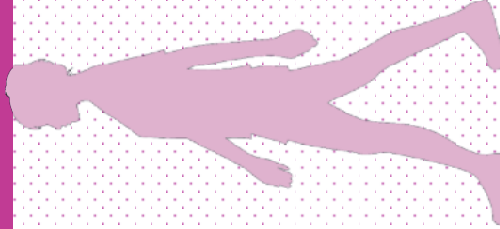
＋1000歩（約10分）の運動で  
健康寿命は延ばせる！

いつもの  
生活に

1000歩  
（約10分）

## ウォーキングのポイント

- ① 少し前を見る
- ② 身体の軸を  
まっすぐに
- ③ 肩の力を抜く
- ④ 腕をバランス  
よく振る



# 謎解きゲーム

広見憩いの社の中にある問題と組み合わせせて「最後の答え」を解き明かしましょう！みんなと相談しながら解いてもOK！

第1問

マップ①にあるパネルからあらわれる言葉はなんでしょう？

①

答え

第2問

マップ②にあるパネルのひらがなを「ひとつ」だけ消してあらわれる言葉は？

②

答え

第3問

マップ③にあるパネルからあらわれる言葉はなんでしょう？

③

答え

マップ



【最後の答え】  
どんな言葉が  
できあがるかな？



①

③

②